

全道フットサル選手権大会2018(U-12の部)根室地区予選 開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会2018(U-12の部)根室地区予選
3. 主 催 根室地区サッカー協会
4. 主 管 根室地区サッカー協会フットサル委員会 第4種委員会
5. 期 日 平成30年1月13日(土)～1月14日(日)
6. 会 場 根室市青少年センター
7. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に「第4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、1チームのみ参加できる。複数チームによる「合同チーム」の参加については不可とする。
 - (2) 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 1チームの選手エントリーは20名以内とする。外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
8. 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については本大会の規定による。その他の事項は全道大会要項に準じる。
 - (1) 原則ピッチサイズは32m×16m、センターサークルの半径2.5m、ペナルティーエリア四分円の半径5m、ペナルティーマーク5m、交代ゾーンの長さ4mとする。
 - (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離は、フリーキック、コーナーキック、キックインそれぞれ4mとする。
 - (3) タイムアウトは適用しない。
 - (4) 試合時間は20分(10分-5分-10分)のランニングタイムとする。(参加チーム数により変更有り。)
 - (5) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
 - (6) 試合球はフットサル3号ボール(公認球)を使用する。
 - (7) ユニフォームは正・副2枚以上用意する。
 - (8) レガースの着用を義務付ける。装飾品はすべて取り外すこととする。
9. 競技方法
 - (1) 予選ラウンドはグループごとのリーグ戦を行う。
 - (2) 決勝ラウンドは、予選順位ごとのグループによるリーグ戦を行う。
 - (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又は、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (4) 順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ PK方式(1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

10. 懲 罰

- (1) 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。そのチームの最終試合の場合は次大会に持ち越すこととする。
1試合停止以降の処置については、本大会のフェアプレー・規律委員会で決定する。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に次の1試合に出場できない。

11. 参 加 料 参加料 8, 000 円 (消費税込)

12. 参加申込み

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定のメールメンバー表 (Excel) に必要事項を記入し、期日までに第4種委員長に宛てに E-mail で送付すること。
- (3) 参加料は口座振込みとし、次の口座に予選開催前に納入する。
口座：根室地区サッカー協会 事務局長 菅原 則幸
大地みらい信用金庫中標津支店 普通) 1147933
- (4) 申込みの期日は、平成29年12月18日 (月) 17:00まで

13. 帯同審判

- (1) 参加地区チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき2名帯同させること。
- (2) 帯同審判員は、本予選期間中その業務に当たるものとする。
- (3) 帯同審判員は、役員 (監督は除く) と兼ねることはできる。

14. 開会式・閉会式

開会式は行わない。閉会式は決勝戦終了後に会場で行う。決勝ラウンド出場チームの選手・監督は全員参加すること。

15. 負傷及び事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手はスポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。

16. そ の 他

- (1) 監督会議を開催する。電子選手証等のチェックのため持参すること。
- (2) ユニフォームチェックはF P及びG Kそれぞれの正副2種類のユニフォーム、競技中に着用するビブス (メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。) を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- (3) 電子選手証等 各チームの登録選手は、J F A発行のフットサル電子登録証の写し (写真が登録されたもの) 又はJ F A選手証 (写真が貼付されたもの) を、監督会議に持参すること。いずれかが確認できない場合は、試合に出場できない。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては 摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7) 優勝チームは、平成30年2月17日 (土) ~18日 (日) 十勝地区で開催される全道フットサル選手権大会2018 (U-12の部) への参加を義務付ける。
- (8) 本実施要項に記載のない事項については、根室地区サッカー協会第4種委員会にて決定する。